

特記仕様書

第1条 適用

この特記仕様書は、令和7年度に笛吹市建設部土木課が発注する測量設計業務委託（御坂町・八代町・境川町・芦川町地内）の特記仕様書で、一般事項（共通仕様書）を補完する。

第2条 土地の立入り等

共通仕様書に定める植物伐採、かき、さくの撤去、または土地もしくは工作物の一時使用による損失は受注者の負担とする。また、測量前には必ず土地所有者の立ち入り承諾を得、トラブルのないように務めること。

第3条 業務の目的

本業務は、主に笛吹市御坂町・八代町・境川町・芦川町地内の道路関連地域要望事業における必要な資料を作成するものであり、業務目的を十分に把握し目的を達成するものである。

第4条 業務の内容

本業務の設計項目は、下記のとおりとする。

基準点測量業務 1式

路線測量業務 1式

用地測量業務 1式

歩道設計業務 1式 そのほか測量成果を元に図面の作成を指示する場合がある。

なお、本業務は道路事業に伴い測量調査や設計業務が緊急的に必要となった箇所を対象とするため、監督員の指示により業務を行うものとする。また、このことに関わることは変更設計の対象とする。

第5条 成果の提出

1. 報告書 2部

2. 電子媒体（CD-R等） 1部

① 図面（SFC・PDF）

② 測量成果、設計成果等 を保存したもの。

第6条 再委託体系図作成及び提出

「山梨県暴力団排除条例の施行に伴う、公共工事からの暴力団排除」を目的として、受注者は、再委託する場合には、金額・業務内容の如何に関わらず、末端の再委託者まで反映させた、「再委託体系図」を作成し、遺漏・誤謬が無いよう記載内容を十分確認の上、遅滞なく監督員へ提出するものとする。

また、提出した「再委託体系図」の内容に変更が生じた場合は、その都度変更するものとし、遅滞なく監督員へ提出するものとする。なお、提出は打合せ簿によるものとする。

第7条 成果品に対する責任の範囲

受注者は本業務の完了後といえども、受注者の失策または不備が発見された場合は速やかに図書の訂正をしなければならない。これに要する経費は受注者の負担とする。

第8条 その他

1. 打合わせは着手時1回、中間時3回、成果品納入時1回の計5回を見込んでいるが、必要に応じて行うものとする。
2. 報告書には業務毎にインデックスを付け見やすくすること。
3. 提出された成果品に不明瞭な点及び誤りが生じた場合は、成果品引き渡し後についても、監督員の指示に従い速やかに訂正すること。
4. この特記仕様書に記載されていない事項及び疑義が生じた場合は監督員と協議するものとする。